

いわみざわ 市議会だより



表紙は教育大学岩見沢校 美術文化専攻 1年 北澤 隼さんの作品

今号の主な内容

■ 審議結果	2
■ 一般質問	4
■ 清園中学校社会科授業	9
■ 他都市行政調査実施報告	10
■ 市民との意見交換会開催	12
■ 編集後記	12

令和元年第4回臨時会（10月21日）審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第58号	平成30年度岩見沢市一般会計及び各特別会計決算の認定について	認定
議案第59号	平成30年度岩見沢市病院事業会計決算の認定について	認定
議案第60号	平成30年度岩見沢市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定
議案第61号	平成30年度岩見沢市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定
議案第64号	工事請負契約の締結について(新庁舎改築主体工事1工区)	原案可決
議案第65号	工事請負契約の締結について(新庁舎改築主体工事2工区)	原案可決
議案第66号	工事請負契約の締結について(新庁舎改築受変電設備工事)	原案可決
議案第67号	工事請負契約の締結について(新庁舎改築強電設備工事)	原案可決
議案第68号	工事請負契約の締結について(新庁舎改築弱電設備工事)	原案可決
議案第69号	工事請負契約の締結について(新庁舎改築空調設備工事)	原案可決
議案第70号	工事請負契約の締結について(新庁舎改築冷暖房設備工事)	原案可決
議案第71号	工事請負契約の締結について(新庁舎改築給排水衛生設備工事)	原案可決

令和元年第4回定例会（12月2日 ▶ 12月13日） 審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第72号	地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の設定について	原案可決
議案第73号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について	原案可決
議案第74号	一般職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決
議案第75号	岩見沢市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第76号	岩見沢市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第77号	岩見沢市立高等看護学院条例の一部改正について	原案可決
議案第78号	岩見沢市立軽費老人ホーム設置条例の廃止について	原案可決
議案第79号	岩見沢市栗沢ラインガルテンの指定管理者の指定について	原案可決
議案第80号	いわみざわ北村温泉施設の指定管理者の指定について	原案可決

審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第81号	令和元年度岩見沢市一般会計補正予算について(第4号)	原案可決
議案第82号	令和元年度岩見沢市特別会計高等学校費補正予算について(第1号)	原案可決
議案第83号	市長専決処分事項の指定について	原案可決
選挙第8号	選挙管理委員及び補充員の選挙	当選 委員 (北口 宗三 北口 博美 本村 勝 植田 淳一) 補充員 (大西 健夫 原口 篤 吉永 裕子 増田 昭一)
諮問第6号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意 (佐藤 恭二)
諮問第7号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意 (畑 孝子)
意見書案第6号	新たな過疎対策法の制定について	原案可決
意見書案第7号	スマート農業の実現促進について	原案可決
意見書案第8号	「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化について	原案可決
意見書案第9号	豚コレラの早期終息に向けた緊急かつ具体的な対策について	原案可決
意見書案第10号	令和元年台風19号等からの復旧・復興に向けた対策について	原案可決
意見書案第11号	英語民間試験延期にとどまらず入試改革の抜本的な見直しについて	原案可決

*可決した意見書案の全文は、市議会ホームページでご覧になれます。

各議員の議案に対する賛否の状況 (賛否の分かれたもの)

議案名	会派名										市民クラブ							政和会			共産		公明		み
	伊澤幸信	豊岡義博	峯泰教	平野義文	大坂龍起	太田博之	木村光宏	越戸正樹	篠原藤雄	武田貞行	増山宣之	宮下透	古石英仁	池島和行	日向清一	野尻清	石黒武美	上田久司	山田靖廣	齊須正友	猪口満雅	河合清秀			
議58) 平成30年度岩見沢市一般会計及び各特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○			
議59) 平成30年度岩見沢市病院事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○			
議73) 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○			
議78) 岩見沢市立軽費老人ホーム設置条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○			
議81) 令和元年度岩見沢市一般会計補正予算について(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○			

・表決 (賛成=○ 反対=×) ・会派名 (共産=日本共産党議員団 公明=公明党 み=みどりの会)

一 般 質 問

第4回定例会において、市の施策の状況や方針等について、10人の議員が市長、教育長等に対して一般質問を行いました。紙面の都合上、要約し掲載いたします。

一般質問項目一覧 ※大項目のみ掲載

市民クラブ 太田 博之

1. 集中豪雨等における防災対策について
2. 町内会運営の問題点と今後の課題及び対策について
3. 「さっぽろ連携中枢都市圏」の事業内容と市の戦略について
4. 岩見沢市健康ポイントの現況と今後の方向性について

政和会 日向 清一

1. 岩見沢市ホームページなどの情報環境について
2. 災害廃棄物の取り扱いについて
3. 「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」の改正に向けた動きについて

政和会 野尻 清

1. 介護について
2. 病院の再編統合について
3. 防災対策について

公明党 猪口 満雅

1. 人材確保について
2. 児童虐待について

市民クラブ 大坂 龍起

1. 岩見沢市における森林・林業・林産業の活性化について
2. 岩見沢市の人口減少を食い止め、人口増を図る政策について
3. 教育行政について
4. 2019年4月執行の統一地方選挙・北海道議会議員選挙及び岩見沢市議会議員選挙の開票状況並びに最終結果報告について

日本共産党議員団 山田 靖廣

1. 災害時対応について
2. 市立総合病院の経営について
3. 生活保護行政について
4. 教育現場への専門弁護士配置について

市民クラブ 平野 義文

1. 市が所有・管理するパークゴルフ場の考え方について
2. 炭鉄港の取り組みについて

みどりの会 河合 清秀

1. 住宅団地内の太陽光発電所の建設について
2. 日米貿易協定やTPPについて
3. ふるさと納税の効果と返礼品の取り扱いについて
4. 学校教育における学ぶ環境の充実について

日本共産党議員団 上田 久司

1. 市内循環バスの早期実施について
2. 保育料無償化について
3. 休日保育の充実について
4. 小中一貫校について

政和会 池島 和行

1. 今後の災害に向けた活動や取り組みについて
2. 企業や観光協会と連携した岩見沢の観光の効果について
3. 来年度のオリンピック・パラリンピックについて

市や北海道が作成する洪水浸水想定区域図と、市が独自で定めた区域図に避難所を表示するとともに、防災情報などを盛り込み、市民に周知を

② 浸水想定区域と住民の避難行動について

では幾春別川の治水対策としては、国整備のほか、河道内の樹木の伐採、堤防の補強、北海道では利根別川や南利根別川の改修工事、幌向川の樹木の伐採などが進められている。

現在進めている工事としては、国では幾春別川の治水対策としては、国整備のほか、河道内の樹木の伐採、堤防の補強、北海道では利根別川や南利根別川の改修工事、幌向川の樹木の伐採などが進められている。

① 桂沢ダムの治水機能と河川の洪水対策について

「市長」北海道開発局からは、新桂沢ダムと三笠ぼんべつダムの二つのダムで洪水調整することにより、幾春別川の河川整備計画の目標流量である戦後最大規模の洪水が発生した場合にも川の水を安全に流すことができるという。



市民クラブ 太田 博之

集中豪雨等における防災対策について

今後においても防災意識向上を図るとともに、関係機関との連携強化、災害時に市民が安全な行動がとれるよう迅速な情報提供に努める。

③ 中心市街地の内水浸水対策について

地域や個人における備えとして、市販されている水で膨らむ土のうを備えていただくよう、出前講座で紹介しているところである。

なお、防災に関する資機材を地域で整備する場合、防災活動支援補助金の活用が可能であるため、その周知も進めている。

さらには、これまでの道路冠水箇所の状況を踏まえ、道路側溝などの排水施設を定期的に点検し、清掃など計画的な維持管理に努めている。



一般質問の録画映像を

YouTubeで
公開しています



一般質問：太田議員



党 明 雅
猪 口 満 雅

人材確保について

幼稚園教諭および保育園保育士の人材確保について

①保育分野の人材確保に向けた現段階での見解について

【市長】全国的な課題となっている保育士等の人材不足については、その原因の一つとして、給与が他の職種と比べて低いことが挙げられており、国もその解決に向けて取り組んできたが、保育需要の高まりもあり、なかなか解決には至っていない。

当市においても、条件が合えば働きたいと考えている方に保育士等人材バンクにご登録いただき、各園からの求人情報をメール配信しているが、12月現在の登録は5名にとどまり、求人数が登録者数を大きく上回っている状況である。

現在、令和2年度からの5年間を計画期間とする、第2期子ども・子育てプランを策定中であり、保育士

等確保の取り組みが重要な施策となることから、必要な取り組みについて検討している。

②幼稚園や保育園との定期会議などの有無やその内容について

【教育長】保育所については、法人立保育園園長会の定例会が年6回開催され、事務連絡などを行っている。幼稚園については、園長会が年3

回開催され、職員は同席していないが、市に対する要望についても協議されていると伺っている。

また、岩見沢市子ども・子育て会議には法人立保育連盟及び、私立幼稚園連合会からそれぞれ1名、委員としてご参加いただき、協議の中で保育士に関する意見をいただいているところである。



一般質問の録画映像を

YouTubeで
公開しています



一般質問：猪口議員



市民クラブ
大 坂 龍 起

岩見沢市における森林・林業・林産物の活性化について

①空知総合振興局との連携について

【市長】本年9月に開催された空知総合振興局との会議内容については、森林環境譲与税の活用モデル事例を基に間伐などの森林整備の取り組み、森林経営管理制度における森林環境譲与税を効果的に活用できる事業、森林所有者への意向調査や市単独事業の進め方、また、道と市町村との連携を図るための勉強会について説明があった。

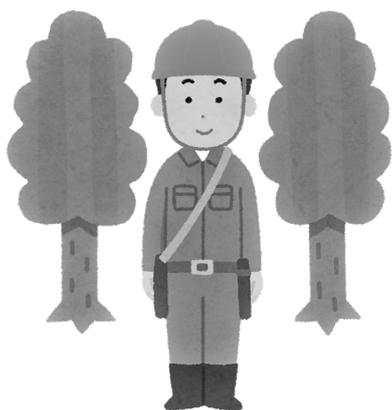
②森林環境譲与税の交付を踏まえた森林整備の基本的考え方について

市の森林整備については、森林経営計画などに基つき、国や道の補助事業を活用し、毎年計画的に整備を行っている。

市は今年度から、森林所有者への森林管理の意向調査を実施し、さら

に、市に管理を委託する場合に限り間伐や作業路などの整備ができる事業、間伐等を実施する場合に国の補助事業の要件に満たない5ha以下の森林を対象とした補助事業を予定している。

今後も国や道の補助事業及び森林環境譲与税を充当できる事業を活用して森林整備を行い、森林の保全や育成を図るとともに、適正な利活用を進めていく。



一般質問の録画映像を
YouTubeで公開しています



一般質問：大坂議員



日本共産党議員団
山田 靖 廣

災害時対応について

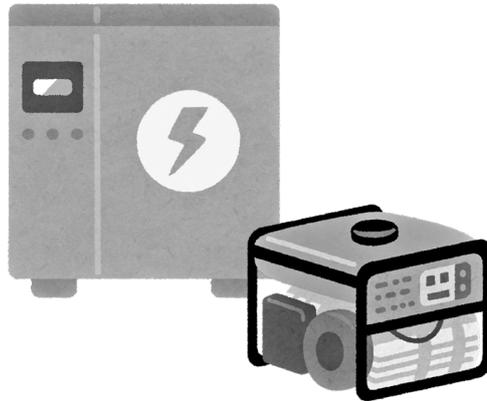
①在宅用電源装置の購入助成の考 えについて

【市長】在宅で医療機器を使用されている方への非常用電源装置の購入助成については、既にこの制度化についての研究・検討を進めている。さらに、「岩見沢市障がい者福祉施策推進懇話会」において、今後も引き続き、装置の購入助成制度に限らず、災害時における市民への支援のあり方について検討を進めていきたいと考えている。

②冬季における避難所の暖房対策 について

市内48カ所の避難所のうち、暖房設備等が整備されている避難所は36カ所で、残りの12カ所については、避難所開設時に市が備蓄している暖房器具を配備することとしている。また、防寒対策として19カ所の避難所には毛布を常備するとともに、

段ボールベッドや毛布などの防寒用具を今後も計画的に備蓄するよう進めている。
冬季における避難所の開設については、災害の状況にもよるが、暖房設備などが整っている避難所の開設を優先に考えている。また、冬季における避難の際には、市民に対しても防寒対策や非常用持ち出し品の持参について周知に努めていきたい。



一般質問の録画映像を
YouTubeで公開しています



一般質問：山田議員



市民クラブ
平野 義 文

市が所有・管理するパーク ゴルフ場の考え方について

各施設において料金設定の不均衡 が生じている経緯について

【市長】パークゴルフ場の利用料金は、近隣施設を参考にしながら、コース数などの整備水準や維持管理費を加味して条例で定めているが、市町村合併前に設定した利用料金についてはそのまま据え置いている。

その後、指定管理者制度を導入し、条例に定める料金の範囲内でパークゴルフ場ごとに料金設定を行っており、集客をふやすために高齢者割引や回数券などを各指定管理者で工夫しているところである。

料金の不均衡を是正する見直し と利用しやすい金額設定について

指定管理者が行っているアンケート調査などで、利用料金のほか、維持管理費の軽減を含めた将来的なあり方について検討が必要と考えている。

——シーズンパス制度などの新たな
制度の導入について
当市は4者が指定管理事業に参入していることもあり、施設の利用料金や人気度の違いなどを考慮すると、市内パークゴルフ場どこでも使えるようなシーズンパスの導入は難しいと考えているが、各指定管理者間における横断的な取り組みについて研究していきたい。



一般質問の録画映像を
YouTubeで公開しています



一般質問：平野議員



みどりの会
河合 清秀

住宅団地内の太陽光 発電所の建設について

①北5条西19・20丁目市営住宅跡地に計画された太陽光発電所建設について

——企業判断で撤退された経緯は

【市長】太陽光発電の施設の設置をめぐっては、地域住民の反対を受ける事例が全国的にも少なくないことは市としても承知しており、入札に参加するに当たっては事業実施前に地域住民への十分な説明を行い、合意が得られなかった場合には所有権移転登記を行わない旨等を事業者に申し入れた。

落札後の契約締結の段階においても同様の要請を行い、地域住民の理解が得られなかった場合は速やかに契約を解除できる旨、契約条項に盛り込むこととした。

こうした中、地域説明会ではさまざまな反対意見が出されたと聞いており、その後に事業者から契約解除

の申し出があり、これを承諾したところである。

②市独自の建設規制基準の設定について

資源エネルギー庁では、適正な事業実施の確保を図るためにガイドラインを定めており、その中の「遵守事項」として、自治体に対して計画を説明すること、地域住民への説明会を開催することなどにより、事業について理解を得られるように努めることなどを定めている。

全国市長会ではこの問題について、既存法令の規制では不十分であることから、設備設置に当たっては、防災・安全の確保、周辺環境の保全などの観点から基準を策定して許可するなど、国が法的規制を行うことなどを要請しているところである。今後においても関係法令や国のガイドラインの遵守を求めるとともに、国の動向を注視していきたい。

一般質問の録画映像を
YouTubeで公開しています



一般質問：河合議員



日本共産党議員団
上田 久司

市内循環バスの 早期実施について

——現在の取り組み状況について

【市長】循環バスについては、市内の路線バス網を補完する市街地周辺を中心とした短距離の移動手段として導入を検討してきたが、路線バスの利用者の減少傾向が続いていることや、公共施設近辺のバス停の利用が低調であるといった現状を踏まえた上で、現行の路線バスの収支への影響を見きわめながら検討する必要がある。

当市では路線バスが基幹となって各種交通モードが連携して市内全域をカバーすることにより、持続可能な公共交通体系を構築していくという考え方に立って取り組んできた。その結果、市内を面的にカバーするという目標についてはほぼ達成されていると考えている。

——今後のこと

今後は人口減少に伴う利用者の減

少が見込まれることに加え、最近では路線バスの乗務員不足という新たな課題も顕在化するなど、公共交通を取り巻く環境は常に変化している。

その中にあっても、将来にわたって市民の足を維持していくためには、利便性と効率性を両立させた公共交通のあり方について絶えず検討を続け、持続可能な公共交通ネットワークの構築を引き続き進めていく。



一般質問の録画映像を
YouTubeで公開しています



一般質問：上田議員



政 和 会
池 島 和 行

来年度のオリンピック・パラリンピックについて

①札幌市で開催される競技種目の増加について

【市長】札幌市で開催されるマラソンと競歩については、札幌市長から「正式に決定されれば、事前合宿などの協力をいただきたい。」との発言があった。現時点では大会への協力に対する依頼はないが、今後、具体的な協力依頼があった場合には可能な限り協力していきたい。

また、当市での合宿受け入れが決定した場合、市民の皆様と感動を共有し、大会・選手を盛り上げる取り組みについても検討している。

②札幌開催に伴う合宿受け入れや、子ども達とアスリートとの交流事業等について

当市は大会関係者や観戦者の宿泊地としてはもちろん、合宿地としても適していると考えており、いち早く合宿受け入れの意思を関係機関に

伝えたとところである。
また、マラソンと競歩は公道での練習が可能であり、市内で練習することができコースを複数設定し提案資料を作成するなど、各国の合宿の要望に応える準備を進めているほか、北海道のオリンピック・パラリンピック連携室に対し、情報提供したところである。

なお、子供たちとアスリートとの交流に関しては、アスリート・ファーストを大前提としてチーム関係者と協議しなければならないと考えている。

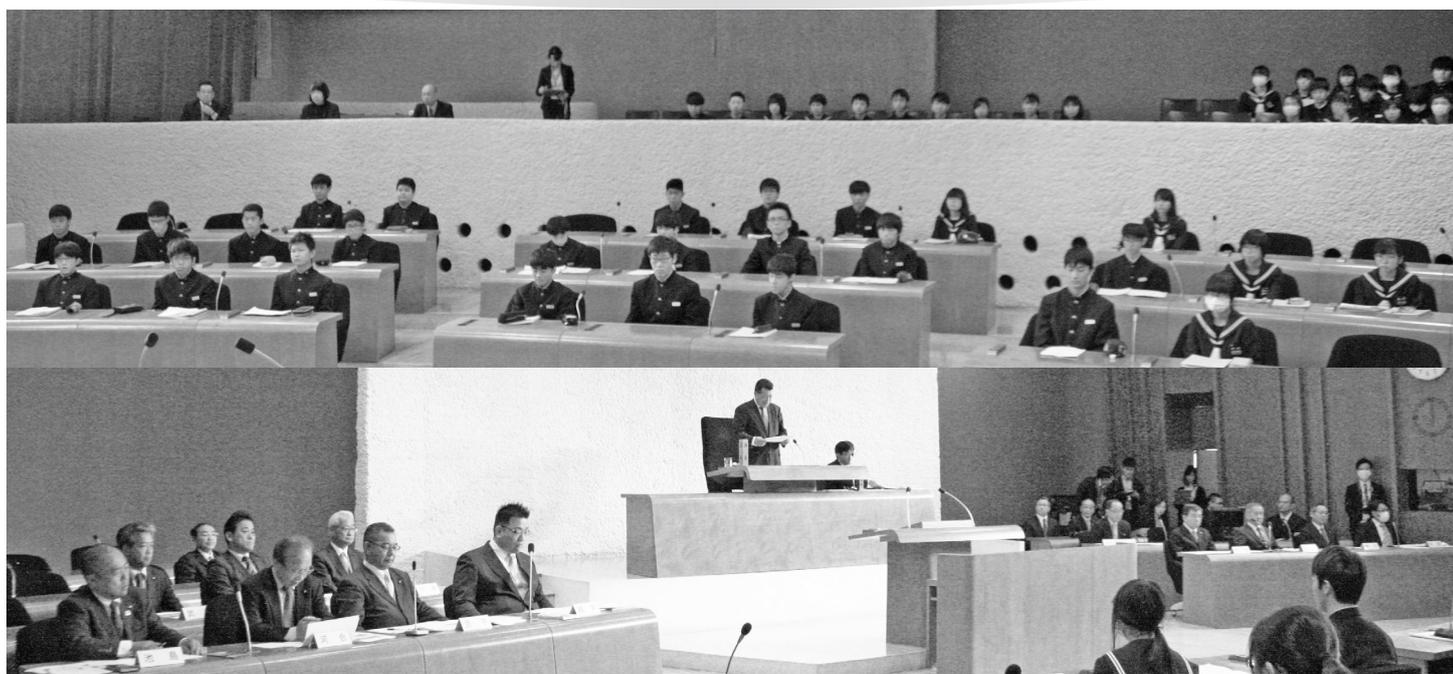


一般質問の録画映像を
YouTubeで公開しています



一般質問：池島議員

清園中学校 社会科授業



令和元年11月27日に市議会議場において、社会科の授業として清園中学校3年生が、岩見沢市民として、「ふるさと岩見沢」の特色や課題に関心を持つとともに、将来の主権者として、自分たちの要望を提案・実現するためにはどのような手段や課題があるか、実体験を通して学びました。

議会運営委員会

宮城県登米市（11月12日）
議会運営と議会改革について

● 登米市の概要

人口 7万8,410人 面積 536・12km²
合併等 平成17年9町と合併

● 視察の目的

議会改革に伴う先進的な取り組みを調査

● 調査項目

- ① 議会モニター制度について
- ② 意見交換会について
- ③ 議会のICT化について
- ④ 常任委員会の年間活動計画策定について

● 今後の展開について

議会モニター制度ならではのメリット、デメリットを把握。今後の導入に向けて議論が必要と認識。ICT化は端末と会議システムとの選定について、より慎重な情報収集が必要と認識。常任委員会の年間活動計画は委員会の活性化及び見える化に大いに貢献。今後、より深い議論を要する。



福島県会津若松市（11月13日）
議会運営と議会改革について

● 会津若松市の概要

人口 11万9,746人 面積 382・99km²
合併等 平成16年1町編入
平成17年1町編入

● 視察の目的

議会改革に伴う先進的な取組を調査

● 調査項目

- （議会基本条例について）
- ① 概要について
 - ② 市民との関係について
 - ③ 反問権の付与
 - ④ 政策立案、提案につなげる仕組み
 - ⑤ 議員間討議
 - ⑥ 議員の政治倫理

● 今後の展開について

基本条例策定時の論点、議員間討議の手法など種々導入が可能である。議会改革先進地である当地では、合併を機とするゼロベースの見直しを基に改革がスタートし現在に至る。今、議会改革に向けて取り組んでいる岩見沢市議会においても改革を推進することができると証と捉え、取り組みを加速する必要がある。

※詳細につきましては、市議会ホームページに実施報告書を掲載しております。

実施報告

総務常任委員会

山口県岩国市（10月7日）
岩国市民ニュースアプリについて

● 岩国市の概要

人口 13万2,348人 面積 873・72km²

● 視察の目的

市民への情報伝達の向上を図るための手法を調査

● 調査項目

- ① アプリ導入の経緯について
- ② アプリの概要について
- ③ 利用状況について
- ④ 今後の課題について

● 今後の展開について

市民ニュースアプリを導入し、活用することで、防災情報を見ることができると把握。当市も防災情報等を多くの市民に届けることができる仕組みづくりの参考にし、調査研究を進めていきたい。



広島県東広島市（10月8日）
学校の元気応援事業について

● 東広島市の概要

人口 18万7,933人 面積 635・16km²
合併等 平成17年5町と合併

● 視察の目的

日本一の教育都市の実現をめざす取り組みを調査

● 調査項目

- ① 元気応援事業の概要について
- ② 具体的な取り組み内容について
- ③ スクールサポート事業の内容について
- ④ 取り組みの効果及び今後の課題について

● 今後の展開について

学校の魅力アップ推進事業では、歴史を感じさせる教育行政が進められていた。また、東広島市スクールサポート事業では、退職人材の活用をととも有効的に行っていた。教育支援事業について、当市の取り組みとの比較・検証を行ってまいりたい。

広島県竹原市（10月9日）
豪雨災害の復興支援について

● 竹原市の概要

人口 2万5,370人 面積 118・23km²

● 視察の目的

豪雨災害の被災状況及び復旧・復興への取り組みを調査

● 調査項目

- ① 豪雨災害の被害状況及び復興状況について
- ② 竹原市復旧・復興プランの概要と進捗状況について
- ③ 災害ボランティアセンターとの連携と活動状況について

● 今後の展開について

当市もいつ災害が起きてもおかしくない状況にあるため、当市の防災対策への活用について、調査研究を進めてまいりたい。

民生常任委員会

奈良県生駒市（11月6日）

地域包括システムについて

- 生駒市の概要
人口 12万238人 面積 53・15 km²
- 視察の目的
地域包括ケアシステム構築の取り組みの調査

● 調査項目

- ① 介護予防・日常生活支援総合事業の取り組みについて
- ② 生活支援体制整備について
- ③ 地域ケア会議の取り組みについて
- ④ 医療介護連携の促進について
- ⑤ 認知症の早期発見・早期治療や家族への支援について
- ⑥ 地域包括支援センターの機能強化について

● 今後の展開について

特徴である通所型サービスは、卒業した方がサポーターになり、居場所ややりがいを出し、参加者に安心感をもたらすことができていることを参考に、さらなる研究をしていく。

大阪府高石市（11月7日）

スマートウェルネスシティについて

- 高石市の概要
人口 5万7,938人 面積 11・30 km²
- 視察の目的
「スマートウェルネスシティ」のまちづくりを調査

● 調査項目

- ① 人口と高齢化率の見直し
- ② 移動手段や歩行の現状
- ③ 健康ポイントについて
- ④ 健康のまちづくり協議会について

● 今後の展開について

スマートウェルネスシティの構築により、「歩きたくなる」環境づくりと、健康ポイントは当市の事業と比較・検討し、事業の充実ができるよう、今後も研究が必要だと感じた。

大阪府泉大津市（11月8日）

あしゆびプロジェクトについて

- 泉大津市の概要
人口 7万5,065人 面積 13・56 km²
- 視察の目的
「あしゆびプロジェクト」を調査
- 調査項目

- ① 産官学医と連携したプロジェクトの立ち上げについて
- ② 実施団体・サークルやあしゆび体操について
- ③ 事業による足指力の変化やモニターの声について

● 今後の展開について

幅広い年代の市民が手軽に参加でき、市もそれほど予算を必要としない点は魅力であると感じた。



他都市行政調査

経済建設

常任委員会

新潟県新発田市（10月29日）

食の循環によるまちづくりについて

- 新発田市の概要
人口 9万7,510人 面積 533・10 km²
- 合併等 平成15年1町と合併
平成17年1町、1村と合併
- 視察の目的
農産物のブランド化に向けた農商工連携や6次産業化による加工品の開発・生産や地産地消、食育等の豊かな食生活の形成他、農業及び農産物を活用したまちづくりを調査。

● 調査項目

- ① 食の循環によるまちづくりについて
- ② 農業の取り組みについて

● 今後の展開について

当市は、地域の特性を活かした、強い「いわみざわ農業」の実現と持続的な発展を目指しており、土づくりから農産物のブランド化、販路拡大等「食の循環によるまちづくり」を参考に改めて市民と行政一体となったオール岩見沢で取り組む重要性を認識した。



- 合併等 平成17年5町、2村と合併
- 視察の目的
農業の6次産業化を支援する施策及び園芸作物の振興、人材育成に係る取り組みを調査。

● 調査項目

- ① 食と農からのまちづくりについて
- ② 6次産業化の推進について
- ③ 横手市園芸振興拠点センターについて

● 今後の展開について

横手市では、6次産業化に取り組もうとする人に対する支援や若者が希望をもって就業できる農業の実現を目指して取り組んでいる。

高収益作物の導入や付加価値を付けた食品加工の取り組みや新規就農、人材育成、岩見沢市が先駆的なスマート農業の推進が「いわみざわ農業」の確立には必要だと感じた。

当市でも「魅力ある農業」の実現に取り組んでいるが、横手市の施策を参考に、さらに調査研究を進める。

秋田県横手市（10月30日）

食と農からのまちづくり事業について

- 横手市の概要
人口 8万9,646人 面積 692・80 km²

市民との意見交換会

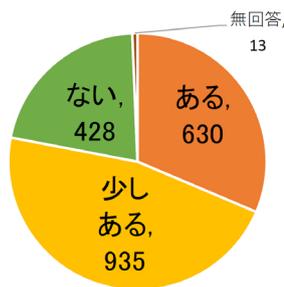
を開催します

日時 : 令和 2 年 2 月 2 1 日 (金) 午後 6 時から
場所 : 生涯学習センター「いわなび」2階 研修室
参加費 : 無料

今年度実施の「岩見沢市議会に関するアンケート調査」は、2,006名から回答をいただき、次の結果となりました。(一部のみ掲載)

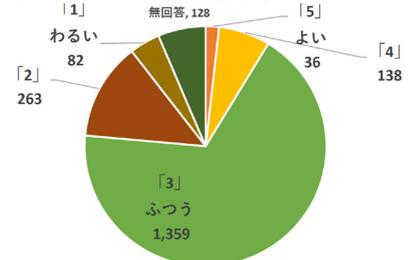
市議会への関心はありますか？

ある	630
少しある	935
ない	428
無回答	13
合計	2,006



今の岩見沢市議会をどう評価しますか？(5段階評価)

5 (よい)	36
4	138
3 (ふつう)	1,359
2	263
1 (わるい)	82
無回答	128
合計	2,006



これらの結果を報告するとともに、調査結果をもとに、市議会議員が市民の皆様のご意見をお聞きする、市民との意見交換会を開催いたします。

また、アンケート調査以外のさまざまなご意見をお聞きする時間も設けますので、是非お気軽にご参加ください。

議会を傍聴してみませんか？

本会議と委員会は、どなたでも傍聴することができます。ぜひ傍聴にお越しください。

※団体で傍聴される方は、席の確保の都合上、あらかじめ議会事務局までご連絡をお願いします。

編集後記 広報広聴委員会委員 河合 清秀

2月発行の議会だよりは、たくさんの記載内容がありページ数が12ページとなっております。今回は定番の定例会の一般質問のほかに、岩見沢市立清園中学校3年生が市議会議場で行った主権者教育、他都市行政調査の実施報告、岩見沢市議会に関するアンケート調査の結果は紙面の関係上その一部を掲載しました。

岩見沢市議会に関するアンケート調査結果につきましては、市民との意見交換会において報告いたします。

[委員長] 太田博之 [副委員長] 池島和行
 [委員] 越戸正樹 平野義文 宮下 透 日向清一 猪口満雅
 山田靖廣 河合清秀

ホームページ

議員名簿、議会の概要、本会議、委員会などの会議のお知らせ、過去の会議の結果(会議録)などを掲載しています。

You Tube

本会議の様態をインターネット動画サイトYouTubeにて生中継・録画中継しております。



市議会の詳しい情報は、岩見沢市議会のホームページをご覧ください。
 (こちらのQRコードからもご覧になれます。)

